

ひよこ組 クラスだより

H.31年 1月 10日(木)



明けましておめでとうございます。

お正月を、ご家族の皆様と楽しく過ごした子どもたちは、元気に登園してきました。いつもの生活が始まりましたが、子どもたちの様子に変化が…。それは、朝、お母さんに笑顔で「ママ、バイバイ」と機嫌よく挨拶をしたり、お友達の名前をはっきりした口調で呼んだり、保育士には「てーて」(先生)と言って飛びついて来たりたりするのです。

子どもたち、一人ひとりがしっかりしてきて、ぐんと成長したように感じられました。

新しい年、新しい世界へ向かって、伸び伸びと育っていく子どもたちを保護者の皆様と一緒に、楽しく喜びをもって支えていきたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



☆グーとパーができるよ！

♪「むすんでひらいて」♪と保育士が歌うと子どもたちも一緒に、グーとかわいいげんこつを握り、パーともみじのような手を開きます。真剣な表情に保育士はつい、笑ってしまいますが、指先を使った手遊びが上手になり、くり返し楽しんでいます。

(チョキはもう少し大きくなると出来るようになります)



☆ 「おいしいよ、はい、どうぞ」

カレーライスやケーキの写真絵本をのぞきこんでいた子どもたちが、指でカレーライスをつまむと口にもっていきモグモグと食べる真似をしました。それからお友だちの口にも「はい、どーぞ」と差し出すとお友だちもモグモグ。お互いに顔を見合わせ「おいしい?」「ん!おいしい」と目と目で会話するお食事でした。

これから言葉でのやりとりが上手になり、ままごと遊びに発展していくのでしょうか。



☆ママ・ミニ・メール (5)

お母さん方に、遊びやおやつのレシピ、困った時の対処法等いろいろな情報を聞きしました。

今回は、中尾さんです。

お家で嫌なことがあって泣いた時、
保育園で覚えたうた「どんぐりころころ」
を、(母)が歌ったり、TVで、覚えた体操
「エビカニクス」を親子で踊ると、すっかり
ご機嫌になります。

☆ 「名(迷)画の出来上がり！」

床に貼った広い紙の上に、子どもたちが座ったり腹ばいになったりしながら、クレヨンで思い思いに曲線を描きました。手を上下、左右に大きく動かし、グルグルまわして、色とりどりのステキな模様が描けました。

紙からはみ出て、床や自分の足に描く子どもたちもいましたが、描く面白さや楽しさを見つけたようです。いたずら書きがはじまるかも知れません！

出来上がった子どもたちの楽しい絵を保育室に飾っています。



平成31年1月10日(木)

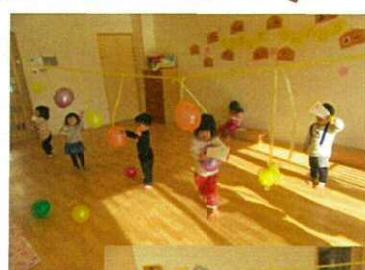
あけましておめでとうございます

年末年始の休みが終わり、久しぶりに登園してきた子どもたちの声で保育園の中がぱッと明るくなりました。久しぶりに友だちと会い、名前を呼びながら手をつなぐ姿を見て微笑ましく思いました。今年度は残り3ヶ月ですが、これからも成長していく子どもたちと元気に過ごしていこうと思います。



羽つきしたよ!!

お正月遊びの羽つきをしました。牛乳パックで作った羽子板にカラフルなシールを貼り自分の羽子板を作った子どもたち。まだ羽を打つのは難しいのですみれ組の部屋に紐でつるした風船を用意しました。子どもたちは勢いよく風船を打って遊んでいました。子どもたちが弾んで届く高さにつるすと「あれ?」と言いながら背伸びをしたり跳んだり工夫をしながら遊んでいました。



~絵本の紹介~ 「はーくしょい」

とってもげんきなルルちゃんが「はーくしょい!」マスクをかけても、セーターをきて魔法の力を借りても治りません。そこで正義の味方お医者さんが登場します。お医者さんはルルちゃんの風邪をおしてくれます。

保育士がこの絵本を読むと子どもたちはルルちゃんと一緒にくしゃみをしています。笑顔のお医者さんが出てくると「笑っとるね」と子どもたち。この絵本を通して子どもたちと風邪予防をしていきたいです。



お知らせ

11日に、保育園でどんど焼きをします。子どもたちが1年間元気に過ごせるように、お祈りします。

保育園の出入り口に箱を準備しておりますので正月飾りをお入れください。よろしくお願ひします。

1歳児担任：草場・有菌



平成31年1月10日(木)発行

新しい1年が始まり、園にも子ども達の元気な声や笑顔が戻ってきました。「おばあちゃんの家に行ったんよ」「ミッキーさんに会いに行ったよ」等お休みの間の事を話してくれました。1月は、どんど焼きやもちつきといった伝統的な行事を大切にしようと思います。

今年度、最後の保育期に入り、豊かな心に育った子どもたちに私たちは一つひとつ丁寧に向き合っていこうと思います。

笑う門には福来る

1月4日、福笑いをして遊びました。「これ何?」と興味をもった子どもたちは、ハンカチで目かくしをして顔のパーツ(眉、目、鼻、口)を“ここかな”と考えながら並べていました。周りで見ている子どもたちも、どんな顔になるのか楽しみにしていて、「上よ! 上」等言葉をかけていましたよ。出来上がった面白い表情を見て、子どもたちは、顔を見合わせ笑っていました。



絵本の紹介・・・文:小風さち 絵:山口マオ



わにわにと小さなあかわにが、おやつを食べたり、お風呂に入ったり…。静かな家の中で“ぐにっぐにっぐなっぐなっ”や“ぎろり”などの擬音が楽しい一冊です。子どもたちも、わにわにのように這いながら“ぐにっぐなっ”と楽しんでいます。



遊びの場面を覗いてみると、電車の線路を繋げる際「これ、どうやってつける?」「こうするんよ」と話し、考えながら遊んでいたり、人形で遊んでいる友だちに「次、貸して」「まだ使いよるけ、待ってね」と順番で使うことも踏まえながら言葉で伝えられる姿が多く見られます。たくさんの言葉を吸収している子どもたちです。保育士は状況に応じて、足りない言葉は補っていきながら、子どもたち同士の関わりを大切に見守っていきたいと思います。

ちゅうりっぷぐみ担任・・・中村、唐木、崎野



平成31年1月10日(木)

平成最後の年が始まりました。今年は「十二支の始まり」の絵本の中で12番目に神様の御殿にゴールした猪が大将です。1月…行く、2月…逃げる、3月…去ると言われていますが、子供たちと一緒に過ごす残り3ヶ月。一步一歩踏みしめながら次のクラスへ送り出していきたいと思います。

「先生、明けましておめでとうございます。」と覚えたお正月の挨拶をしてくれました。「ハピー ニューイア一」英語でも言えますよ。

◎お正月遊び、楽しいよ。

・羽根つき(風船つき)

風船のボールを羽子板でついていましたが、そのうちジャンプして手でタッチする遊びに変わりました。長さを少し高くすると、「よーし！」と掛け声をかけながら何度も繰り返し挑戦しています。

・凧揚げ

ビニール袋に絵を描いて、ビニール凧を作りました。外に出たくてウズウズしていた子ども達。凧のひもを持って園庭に出ると、ちょうど風が吹いてきて♪雲まで上がれ天まで上がれ♪…喜んで遊んでいました。

・カルタ

少しずつ字を覚えて読まれたカルタを見つけると「はい！」と元気な声で取っています。文字や数字、記号、アルファベットなどに興味を持ち始めています。

・福笑い、こま回しなどの遊びも友だちと楽しんでいます。



☆今月の絵本

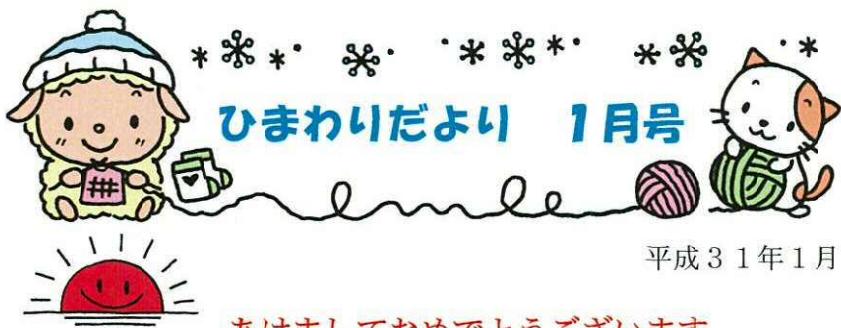
・「十二支の始まり」

12匹の動物がどうして干支に決まったのか…を物語っています。猫が入っていないのはなぜかな？

・「お弁当しろくま」

しろくまが大好きなお弁当の中身になるお話を。のり弁、サンドイッチ、そぼろ、駅弁など…。ページをめくる度に笑い声が聞こえてきます。





平成31年1月10日(木) 発行

あけましておめでとうございます

新年を迎え久しぶりに登園した子どもたちは、「あけましておめでとうございます」と新年の挨拶をすると、休みの間の出来事を友達や保育士と報告していました。「神社に行ってお参りしたよ」や「おじいちゃん、おばあちゃんの家に遊びに行ったよ」など積もる話があったようで、食事中やお昼寝のベッドの中でも話している姿を見て、友達という存在が大きくなっていることを感じました。

ひまわり組での生活は、残り3ヶ月となりました。「もうすぐたんぽぽさんやね！」と進級することを楽しみにしている子どもたちです。子どもの持っている意欲や想像力を引き出しながら、様々なことに挑戦していく様子に、保育士は支えていこうと思います。

★お正月遊び

師走に「♪もういくつねるとお正月～」と歌って樂み、凧揚げやコマ回し、羽根つきなどの遊びを経験した子どもたち。クラスではコマや福笑いを準備していると、自分たちでルールを考えながら友達と一緒に遊んでいます。特に福笑いは人気で、全てのパーツを置いた後の目を開く瞬間が、一番ドキドキしており福笑いの醍醐味を味わっているようです。

凧揚げや羽根つきなども「遊びたい！」と子どもたちの意欲が製作の創造性とそれぞれの個性を表しながら、この時期ならではの遊びを経験していくことと思います。

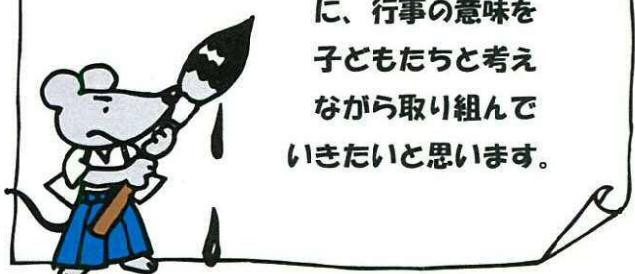


平仮名を読むことに興味を持ち始めました。自分の名前からはじまり、徐々に友だちの名前の字も覚えてきています。かるた遊びでは、以前は保育士が読み札を読んでいたのですが、今では子どもが読むようになりました。まだ読めない平仮名があると「たに点々がついたらだよね？」などと確認しながら進めています。スムーズに読むことはまだ難しく、一文字ずつ読んでいる段階ですが、最後まで読むことができると、読めた！と自信を深めています。



1月は七草や鏡開き、どんど焼き、もちつきなど伝承行事がいくつかあります。今年も元気に過ごせますように…と無病息災を願うことができるよう

に、行事の意味を子どもたちと考えながら取り組んでいきたいと思います。



4歳児担任：西島・井上



発行：平成31年1月10日（木）

あけましておめでとうございます

新年を迎えた、「あけましておめでとうございます」という元気な声と温かい笑顔がをみせてくれた子どもたち、「おせち料理食べたよ」「お祖母ちゃんのところに行ってね…」と休み中の話に花を咲かせていました。

今年度も残り3ヶ月となり、シール帳やカレンダーを見ては「もう少しで卒園だね」と残り少ない園生活に名残惜しさを感じているようですが、「ランドセル届いたよ！」「小学校に行くの楽しみ！」「どんな勉強するのかな？」と期待で胸を膨らませている子どもたちです。

子どもたちが今まで蓄えた力を更に發揮する保育の4期、就学に向けて最後の総仕上げの日々です。それが自信をもち、目標に向って進んでいけるように支えていきたいと思います。



もう大丈夫だよ！

今、きらきらもりもり畑には、そら豆・大根・スナックエンドウが植えてあります。

少しずつ寒さも厳しくなり、子どもたちも「寒いと野菜が育たないかも」と野菜の生長を気にかけ、テント作りをすることになりました。“大きなテントじゃないと野菜も大きくなれない”と、友だちと協力しながら自分の背丈よりも大きなテントを作り、満足げな子どもたち。寒さも忘れ、泥だらけになりながらも「これでもう寒くないね。」「元気に大きく育つんだよ」と野菜に優しく声をかける姿に、心が温かくなりました。



伝承遊び

コマ回し、カルタ、羽根つきなど、どの遊びにも興味津々で、この時期ならではの遊びに胸を弾ませている子どもたち。特にコマ回しは初めて経験する子どもがほとんどで、「どうしたら上手くコマに紐が巻けるだろう」「早く回せるようになって、コマ回し大会してみたい！」と上手くできない悔しさに表情を曇らせ苦戦しながらも、何度もコマに紐を巻き付け、練習をしています。その他にも、凧やコマなどの制作をしています。たんぽぽぐみの夢やアイデアの詰まったお正月遊びが出来上がりそうです。昔から受け継がれている伝承遊びを楽しんで経験してほしいと思っています。

書き初め

2019年にやりたいことや、どんな人になりたいかを子どもたちと話しました。お正月には、自分の目標や決意を書き初めにしていましたが、子どもたちもこのしきたりに挑戦しています。習字は、鉛筆と違って書き直すことができないので、筆を手にすると緊張した表情を浮かべる子どもたちですが、集中して一文字ずつ力強く書いています。

